

下山口白石地区まちづくり推進協議会準備会 平成 30 年度年次総会 活動報告

平成 30 年（2018 年）12 月 15 日
下山口白石地区まちづくり推進協議会準備会
代表 小林正典

平成 30 年 12 月 15 日時点での今年度の主な活動について以下の通りご報告いたします。

1. 協議会準備会支持書回収

平成 30 年 3 月末日時点で支持書は 262 通集まっておりましたが、その後、不在地権者等への連絡をおこなうなどし、10 月末日までに 269 通の支持書の提出を受けました。

2. 協議会活動周知

役場と協力し、不在地権者宛てに協議会準備会の活動について報告し、併せて、支持書用紙を返信用封筒と共に送付しました。確認された不在地権者は計 81 名、そのうち、宛先不明が 5 件ありました。不在地権者のうち 9 名の方から支持書の提出を受けました。

3. 役場との協議

協議会準備会の葉山町まちづくり条例に基づく認定を受けるため、役場との協議を定期的で開催してきました。提出された支持書 269 通について役場の確認を受け、12 月 14 日に過半数の支持が認めれたとの連絡を受けました。会則については修正提案につき役場と協議を行い、修正案についての大枠を作成しました。修正案については、12 月 16 日の総会に提案し、承認を受けることが予定されました。

4. 町長懇談会

10 月 17 日（水）午前 10-11 時半、下山口会館において山梨町長と町民の懇談会があり、役員等が参加しました。出席した役員から、下山口白石地区まちづくり推進協議会の早期認定をお願いする発言をしたところ、町長より地域住民の過半数が協議会への賛同を示していることが概ね確認されていることから、早期認定に向けた手続きを進めるよう主管課に指示しているとのお話しを受けたと報告されています。

5. 特定開発事業説明会

計画変更により特定開発事業となり 3 月 17 日に説明会が開催された個人宅については、4 月 23 日の締め切りまでに 9 件の意見書の提出がなされ、現在、施主が指摘事項を踏まえ善処を検討しているとの話がある旨の情報が共有なされ、月例会報告で報告しています。

6. 計画変更後の特定開発案件となった開発事例の取り扱い

「住宅新築・増築に係る確認通知書交付後に建築計画変更がなされた場合におけるまちづくり条例の遵守および履行確保を図ることが重要である旨の確認を求める陳情書」が 6 月に開催された議会第 2 回定例会に提出され、前回一致で採択されたことが報告されました。

以上